



Shinsuma News

2019 December No.213

第1回日本フットケア・足病医学会 関西地方会学術集会を開催しました!!

会長 北野育郎
新須磨病院創傷治療センター長・外科部長



はじめに

2019年11月9日(土)、第1回日本フットケア・足病医学会 関西地方会学術集会(会長:北野育郎 医療法人社団慈恵会 新須磨病院 創傷治療センター長・外科部長)を、神戸国際会議場にて開催いたしました。お天気にも恵まれ、約600名が参加され大変充実した学会となりました。

1. 日本フットケア・足病医学会とは

日本では、以前より足病に特化した診療科は存在せず、足に病変がある患者さまは様々な診療科を受診せざるを得ず、各診療科の横断的な集学的加療が乏しい状況でした。

まず、平成15年に足病予防を主体とした「日本フットケア学会」が誕生し、ついで救肢のための診断治療を発展させる「日本下肢救済・足病学会」が設立されました。

令和を迎えた本年7月1日をもって2つの学会が合併し「日本フットケア・足病医学会」が新しく誕生いたしました(2019年11月現在 正会員数3555名)。これにより、記念すべき最初の関西地方会の名称は、「第1回 日本フットケア・足病医学会 関西地方会学術集会」と命名されました。

2. 第1回 関西地方会学術集会

今回の学術集会のテーマは、*KOBEからはじめよう!令和のPodiatry=足病医学* にさせていただきます。2000年初め頃から、循環器内科、血管外科、放射線科医による血管内治療の進歩は目覚ましく、また形成外科医や看護師を中心とした創傷ケアの技術も着実に向上しております。結果的に、以前は治療困難であった重症下肢虚血でも治療が望めるようになってきました。



図1:メイン会場



図2:会場風景

一方、糖尿病性神経障害に起因した足変形に関しては、除圧、装具などの治療が主で、根治を望むのは難しいのが現状です。今回のワークショップでは、予防的手術として整形外科的なSurgical Off-Loadingが日本で根づくかについて議論しました。

その他パネルディスカッションを含め、指定講演1題、教育講演2題、ランチオンセミナーを日本全国からお集まりいただいた講師の先生にお願いし、多数の一般演題も応募をいただき、大変有意義な学会となりました。

またフットケア看護師によるマッサージや、フットケアのハンズオンセミナーのブースも大変盛況でした。

この学会の目的は、臨床現場で活躍する医師、看護師、理学療法士、作業療法士、栄養士、薬剤師、義肢装具士などの多職種の方が一同に集まり、患者さまの大事な命を助け、足を守り、歩行を守り、生活を護るための研究を行うことです。

今後も、この学会の果たす役目がますます重要になってくると思っております。



図3 辻副院長による基調講演



図4 皮膚・排泄ケア認定看護師の発表



図5 会場風景



図6 ハンズオンセミナーブース



図7 フットケア看護師によるマッサージコーナー



図8 会場風景



図9 会場風景

須磨防災の賞受賞!!

11月2日、「第1回須磨区安全・安心まちづくり区民大会」において「須磨防災の賞」を受賞しました。

この賞は、須磨区内の地域防災に多大な功績のあった団体又は個人を表彰し、その功績をたたえることにより、防災思想の普及と防災意識の高揚に資する目的で授与されるものです。

当院が、須磨地区における第二次救急病院として区民の健康と安全を守り、また消防救急隊員の医学的知識と技術の向上を図るための研修を実施するなど消防行政への功績が評価されたものです。

私たち職員一同、この賞に恥じることはないよう一層の研鑽をし、安全・安心な医療を提供してまいります。



ET賞表彰!!

この賞は、自主勉強会である寺子屋を中心に、各種研修会・講演会等に熱心に出席され、自己研鑽をされた優秀な職員を表彰するものです。「ダヴィンチ賞」、「マリーキュリー賞」、「ニュートン賞」を始め「精勤賞」、「勤勉賞」、「寺子屋賞」が授与されます。

2019年度前期の3賞は次の方々です。



3賞の集合写真(院長・三裏・寺田・楠本)

ダヴィンチ賞 三裏菜緒花さん

このたびは、とても光栄な賞をいただき本当に嬉しく思っています。これからも積極的に勉学に励み、より一層仕事に注力してまいります。今後ともよろしくお願いたします。

マリーキュリー賞 寺田卓矢さん

このたびは、素敵なお賞をいただきありがとうございます。寺子屋や院外での研修会で学んだことが、臨床の場で活かされることが多くありました。これからも現状維持にせず、更に向上していけるよう努力していきます。

ニュートン賞 楠本静香さん

ニュートン賞をいただきありがとうございます。今年4月に入社し、寺子屋に出席させていただくことは、他職種やメーカーの方々のお話をきかせてもらい勉強になり、また皆さんのお顔と名前を覚える機会にもなり大変ありがたい場となっております。お忙しい中、様々な企画を考えていただきありがとうございます。この度はありがとうございました。

Shin-Smile賞表彰!!

この賞は、新須磨病院職員として、自覚を持ち周囲を笑顔にしてくれる職員に対して、四半期ごとに職員投票をもとに選んで表彰しています。

今期は、次の3人の方々が選ばれました。



Smile賞の集合写真(院長・野々村・春日・玉地)

野々村誠さん

Shin-Smile賞に選んでいただきありがとうございます。受賞できたのは、職員の皆様のおかげです。職員が互いに相手の業務を理解し、敬意をもって接してくれているからこそ、私も相手にとって快適な対応になるよう意識することができそうです。引き続きより快適な対応ができるよう精進いたします。ありがとうございました。

春日弘和さん

Shin-Smile賞の個人部門と部署部門同時に選ばれましたことに大変恐縮しております。日々インフラの点検整備等に気を配り、これまで以上に職員の皆様に頼られるよう、微力ながら頑張っております。このたびは本当にありがとうございました。

玉地直子さん

今回は立派な賞をいただき、光栄に思っております。これを励みに、日々、接遇にも看護にも努力していきたいと思っております。

職員募集

当院では、次の職種の職員を募集しています！！

調理師 当院では患者給食の提供を直営方式で行っています。調理師の腕を発揮できるやりがいのある職場です。

雇用形態 正規職員

応募要件 調理師免許証をお持ちの方

勤務時間 6：00～18：00の間で7時間45分

休日・休暇 シフト制による1ヶ月9日休制

調理補助 患者給食の配膳・下膳・食器洗浄などを行っていただきます。

雇用形態 正規職員若しくはパート職員

応募要件 不問（調理師、栄養士の資格保持者優遇）

勤務時間 正規職員：6：00～20：30の間で7時間45分

パート職員：①6：00～9：00

②9：00～12：00

③17：00～20：30

④勤務曜日・時間は応相談



保育士 当院の保育所は企業内保育所です。アットホームで働きやすい職場環境です。

雇用形態 正規職員（パート職員も可能）

応募要件 保育士免許をお持ちの方

勤務時間 1ヶ月単位の変形労働時間

①8：30～17：00

②16：00～8：30

休日・休暇 シフト制による1ヶ月9日休制

保育補助 食事介助・洗濯・掃除・食器洗浄などの保育補助業務を行っていただきます。

雇用形態 正規職員若しくはパート職員

応募要件 不問

勤務時間 ①8：30～17：00

②勤務曜日・時間は応相談



* 給与、待遇（昇給・賞与・交通費・各種保険等）は当院規程によります。

* 詳細は、新須磨病院総務課までお問合せください。

TEL：078-735-0660